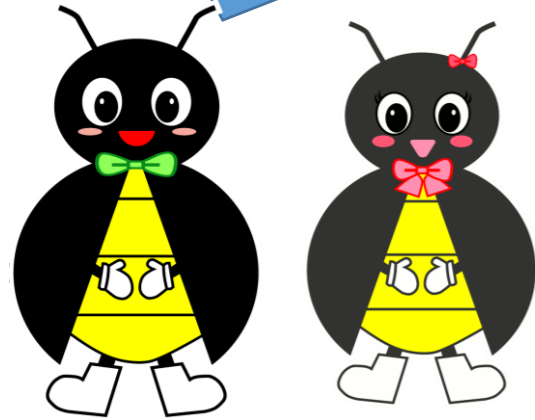


視察受け入れ報告（本年度前半）



本年度は、秋口から視察依頼が集中し、10月末現在で「4団体」の視察を受け入れました。これも、今までの活動が、外部から見れば多少評価されてのことかも知れません。

先ず、9月8日（金）の「匹見上・下、道川合同視察団」に始まり、同月13日（水）の「庄原市視察団」、10月17日（火）の「鎌手視察団」、同月26日（木）の「周南市視察団」までを今まで受け入れ、11月9日（木）には、「島根県議会 中山間地域・離島振興特別委員会」所属の県議：13名、益田選挙区選出の県議：3名、お付きの県職員：17名を加えた総勢33名の大視察団がお見えになります。

視察といえば、今まで参加させて頂いたどの視察でも、どちらかと言えば「成功体験の披露を聞かされる！」ものがほとんどで、本当にこちらが聞かせて頂きたいのは、地域自治組織なり自治振興区なりを作られるまでの「苦労話と失敗談」とか、設立してまがりなりにも数年間運営して来てだからこそ分かって来、また新たに見えて来た「今後の目標と課題」等なのです。

ということで、この秋口からの視察向けの説明資料（パワーポイント）には、

- 「設立までの苦労と失敗談！」
- 「設立後に気付かされたこと！」
- 「地域自治組織の必要性！」
- 「今後の目標と課題！」

というものを、前半の「組織・流れ・プラン・活動計画・事業実績・今後の取組」といった従来型の説明の後、掲載しています。これらの事は、やはり設立して数年間は「やってみないと分からない！」こと故、聞かれる側の方々にとっては多少、実感が湧かないことかも知れませんが、この資料、そしてその視察に行ったという経験を忘れずに覚えていて頂ければ、将来必ず役に立つと思います。当地区でさえまだまだ「発展途上！」なのですから、あまり偉そうなことは言えませんが、そこは「認定第1号ならではの蓄積！」だと、会員の皆様にも思ってもらえればと思います。

それでは以下、4団体の視察の様子をお知らせしたいと思います。

① 匹見上・下、道川合同視察団 … 8名



当日は、午後1時15分開始。先ず、公民館内ホールにて、説明資料（パワーポイント）による「事例報告と課題整理」を行なう。終了後、先方より、「失敗談とか課題とか、本音の部分が聞けて良かったです」とのお褒めのお言葉を頂いた。



説明の終盤では、防除隊捕獲班班長の竹田尚則さんより、「二条は、捕獲じゃなくて防除に力を入れている！」との講義をして頂く。やはり終了後、「竹田講師には驚かされた！ 匹見で講演をお願いしたい！」との嬉しい申し入れも頂戴した。



1時間半ばかり公民館で説明をし、8月31日（木）に現地説明会を行なったばかりの金ヶ峠の「サル囲い檻実証実験」の現場にお連れする。ここでも、質問攻めに遭う竹田講師先生であった（笑）。



最後は、山村さん宅（愛栄町）を訪問。こちらでは、電柵の巡らし方や高さ等、またまた貴重なお話を、体験談を交えて竹田講師先生より伺う。匹見地区でも、特に有害鳥獣対策は絶対不可欠の取り組みであろう。一同、満足して帰られたはずである。

② 庄原視察団 … 35名



当日は、午後3時から2時間の予定で、前回と同じ説明資料（パワーポイント）による「事例報告と課題整理」を行なった。
人口35800人余り、22地区に分かれている庄原市は、比較的当市と似通っているのだろう。



いつも品川会長ばかりが喋られても大変！今回は視察団の人数も多い関係で、豊田・岡崎・林の3副会長ほか役員の方々にもお出まし頂き、各部会の事例報告は3副会長に担当して頂いた。
これからは、どんどん品川会長を補佐して行きましょう！



最後は、先方さんと一緒に記念撮影！見渡した感じ、視察団の平均年齢は「60歳！」といったところであったか。
現役世代は致し方ない側面もあるが、先方に限らず当地区も「若者世代の育成・登用！」が必要と感じられたワンショットである。



見送り風景！
今度12月2日（土）、先方の社会福祉協議会の招きで30分程の講演を依頼されている。「その節は、またお会いするかも知れませんね！」との挨拶を交わし、見送った次第である。

③ 鎌手視察団 … 11名



当日の到着風景！
庄原以上に平均年齢が高く感じられ、「70歳！」に思われたのは私だけであつたらうか？



説明は、前2回と同じ説明資料（パワーポイント）による「事例報告と課題整理」を行なっている。
鎌手の場合、かなり昔より小中学校の統廃合問題、特に中学校の問題を抱えており、質疑の半分は、まさにその渦中にある当地区へのものであつた。皮肉なものである。



今回は、品川会長・豊田センター長・堀江応援隊員の3名で臨む。
相変わらずの弁舌に、品川会長には頭の下がる思いである。



見送り風景！
先方の内2名は、細田センター長と和佐田応援隊員であつた。
鎌手地区の人口は1600人余りで、当地区の3倍！故に、気苦労も3倍はあるのであろう。

④ 周南視察団 … 32名



今回周南市からは、先方の3団体の32名が訪れられた。
写真は、最初の品川会長の挨拶の場面である。



なお今回は、益田市と本会へ対しての「事前質問」があり、人口拡大課の岡崎課長補佐と田原係長が、映像を交えながら回答されている。



質疑応答も活発で、今回は竹田講師先生にもお出まし頂き有害鳥獣対策の話をして頂いたところ、やはり周南市でも、特に北部の山間の地区から質問が他出し、逐一回答されていた。



最後は、一同で集合写真に納まっている！
写真といえば、前の庄原・鎌手で「60歳 vs. 70歳」と書いたが、周南はその中間「65歳！」くらいではないかなと感じた次第である。